

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49 (18)	散歩に行くことはあるが、ドライブや外食会などの車に乗って出かけるような行事の実施の再開。	多人数の場所へ行くことは難しいが、ドライブなど気分転換を図れるようにしていく。	紅葉ドライブから始め、少しずつドライブの時間を設けていく。	3ヶ月
2	20 (8)	面会が玄関での限られたスペースでのみとなっており、フロアでの生活の様子を観て頂くことが難しい状況。	居室内でゆっくり面会出来るような環境や体制を作っていく。	主治医や上司などと相談し、ご家族との面会方法の緩和を目指す。	6ヶ月
3	2 (2)	コロナ禍以降、ボランティアや地域の方の館内への受け入れが実施出来ていない。	法人内の考えもあるが、コロナが5類になったこともあり、徐々に外部の方の受け入れが出来る体制を作っていけるようにしたい。	地域包括支援センターや民生委員、地域住民代表の方と情報交換を行い、地域住民と交流を持てるような企画を検討する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。